

施設名		京都府立山城総合運動公園(太陽が丘)								
施設概要	所在地	宇治市広野町八軒屋谷1				設置年度 昭和56年度				
	設置目的	府南部地域のスポーツ・レクリエーションの基幹施設として計画整備され昭和57年度から段階的に開設。								
	経過	昭和63年に開催された第43回国民体育大会(京都国体)のメイン会場。								
	施設機能	主 要 設 備				主な利用料金(条例上限額)				
		陸上競技場(2面)、球技場(2面)				陸上競技場全面使用 56,270円/日 等				
		野球場(5面)				第1野球場 34,060円/日 等				
		体育館(メインアリーナ、サブアリーナ)				メイン全面、アマチュア 58,140/日 サブ アマチュア16,270/日 等				
		テニスコート(18面：内 屋根付き4面)、弓道場				屋根付きテニスコート 13,480円/日 等				
		プール(ファミリープール、公認50m、25m、飛込みプール)				その他のテニスコート 12,790円/日 等				
遊びの森、冒険の森、ふれあいの森、ふるさとの森 など										
施設構造種別					延床面積					
交通アクセス	【電車・バス】JR宇治駅から「太陽が丘」行バス約10分 京阪宇治駅から「太陽が丘」行バス約15分 【車】宇治西ICより約20分									
営業時間・営業日	営業時間 【有料施設】9:00～21:00 (夜間照明付き施設 21:00まで、その他は 17:00まで) 【駐車場】7:00～22:00 【公園】5:00～22:00				休館日	毎週木曜日及び12/28～1/4 〈祝日、7月～10月、春休み冬休み期間除く〉				
指定管理者	京都パークリソース創生パートナーズ<代表企業 (公財)京都府公園公社>									
	指定期間	令和4年4月1日～令和14年3月31日				所在地	宇治市広野町八軒屋谷1			
	選定方法	公募				業 種	都市公園等の管理及び運営			
収 支	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	R3(前期) [公社単独]	R4	R5	R6	R7	R8予算	
			支出合計	488,461	630,207	607,222	617,313	661,415	651,440	
			人件費	125,293	135,201	141,594	129,560	137,822	142,756	
			物件費	363,168	495,006	465,628	487,753	523,593	508,684	
			収入合計	503,996	593,827	603,684	620,161	670,166	651,440	
			利用料金収入	88,273	193,468	206,909	235,205	277,789	269,242	
			その他収入	40,433	4	13,979	1,619	3,519	15,279	
			府支出額 (一般財源)	375,289	400,356	382,796	383,336	388,858	366,919	
			収 支	15,535	▲ 36,380	▲ 3,538	2,847	8,751	0	
			備 考	<支出> ・物件費の増減(R4:コロナから回復・光熱費高騰、R5:プール人員の減、R6:消費税増、R7:物価高騰) ・物件費の増減は、修繕費等増額の多寡による(R3:21,506千円、R4:35,437千円、R5:17,877千円、R6:18,417千円、R7:23,939千円) <収入> ・利用料金の増減(R3:コロナ対策、R4:プール再開等コロナから回復、R6:プール利用増、R7:利用料金条例改定による増) ・その他収入(R3:コロナ対策補助等、R5:施設改修等の補助金) ・府支出額の増減は、修繕費等増額の多寡による＝全額府で補填 ※再掲						
			自主事業	支出合計	27,846	41,847	49,523	68,117	64,164	54,386
				人件費	9,620	13,798	10,051	20,200	10,783	9,479
				物件費	18,226	28,049	39,473	47,918	53,381	44,907
				収入合計	20,285	55,594	71,153	61,213	68,652	70,676
				利用料金収入	20,147	40,369	44,422	59,977	66,845	70,676
				その他収入	138	15,225	26,731	1,236	1,807	0
				収 支	▲ 7,561	13,747	21,629	▲ 6,904	4,488	16,290
				備 考	<自主事業の概要> ・スポーツ振興・支援事業(スポーツ教室等)、地域振興事業(マルシェ等)、緑化推進事業(観察会等)、公園魅力向上事業等(ツリーアスレチック事業等) <支出> ・物件費の増減(R4以降:従来の教室事業に加え、校外学習事業やツリーアスレチック等の賑わい創出事業を本格的に開始したことによる増、R6:消費税率増、利用増、R6以降:球技場Aの人工芝・夜間照明設備の投資に係る返済による増) ・人件費の増減(R6:収益増収を図るための企画・検討に要する人員増) <収入> ・利用料金収入の増(R4以降:従来の教室事業に加え、校外学習事業やツリーアスレチック等の賑わい創出事業による増、R6:プール売店利用増、R7:球技場Aの人工芝・夜間照明整備による夜間利用増、校外学習の利用増)					

人員配置	人員配置 (単位:人) 〔R8.4.1時点〕	役職員数	常勤	25	18	0	0	7
			非常勤	17	1	14	2	0
			計	42	19	14	2	7
		うち府派遣		0	0	0	0	0
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 11,000,000千円						
利用状況	利用者数 〔運動施設は重複利用有り〕	R3年度	659,090 人		ピーク時 主要設備利用率 (令和7年度)	令和 6 年度 1,637,138 人		
		R4年度	1,436,287 人			陸上競技場	96 %	
		R5年度	1,467,400 人			第1野球場	69 %	
		R6年度	1,637,138 人			テニスコート	59 %	
	R7年度	1,556,442 人		利用率算出方法	貸出数/貸出可能数			
	利用者の特徴	地域性	・R7利用者アンケートでは、宇治市(39.1%)、城陽市(19.7%)、他の山城地域(18.7%)、京都市(14.5%)と9割以上の利用者が京都市以南府域居住者の利用			年齢層	・70代(10.5%)、60代(19%)、50代(22.1%)、40代(21.1%)、30代(15.6%)、20代以下(5.8%) ・20代以下はアンケート回答が少なかった ・60代以上の高齢者利用(近隣)が多い	
用途		運動施設の利用(57.1%)、スポーツ教室の参加(10.9%) 散歩や体操(15%)、レクリエーション利用(10.9%)			その他(時期等)		・繁忙期:7月(約28万人)、8月(約21万人) 閑散期:1月(約6万人)、2月(約6万人) ・平日利用や季節変動を最小化する取組みが今後必要	
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	250 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)		58.0 %	
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有 無)	内容・見込額 (単位:百万円)					
	建替え等の実施時期(見込)	無	内容・見込額 (単位:百万円)					
主な代替・類似施設		【硬式野球場】西京極総合運動公園野球場、伏見桃山城公園野球場 【陸上競技場(2種)】京都市西京極総合運動公園陸上競技場(1種)、府立丹波自然運動公園陸上競技場(2種) 【体 育 館】府立体育館、京都府立体育館、向日市民体育館、長岡京市西山体育館など 【プール】京都市西京極総合運動公園プール、亀岡運動公園プール、府立丹波自然運動公園プール 【テニスコート】京都市小畑川運動公園、同市西院公園、府立丹波自然運動公園						